

## 第18回応用薬理シンポジウム サテライトシンポジウム

日時:平成 28 年 8 月 4 日(木) 14:30 ~ 17:30

会場:名城大学八事キャンパス 3号館 102 講義室

主催:応用薬理研究会

共催:横浜薬科大学、名城大学薬学部、(一社)国際栄養食品協会<AIFN:アイファン>  
富士フイルム(株)、(株)タカゾノ、アピ(株)

後援:(一社)薬剤師あゆみの会

**【薬剤師あゆみの会が発行する認定薬剤師研修単位(研修シール)2 単位交付】**

参加費:一般 1,000 円、学生無料

### シンポジウムテーマ

#### これからの保険薬局<かかりつけ薬局>の地域への貢献 ～IT機器の効率的活用・機能性食品/サプリメントの予防への応用～

- オーガナイザー: 大泉 康 (東北福祉大学特任教授、静岡県立大学客員教授)  
山口 友明 (横浜薬科大学教授、実務実習センター長)
- 14:30～ 開会挨拶 大泉 康
- 14:35～ 地域包括ケアにおける薬局・薬剤師への期待とその役割  
～立地依存からヒト(薬剤師)依存の薬局へ～  
中井 清人 (国立がん研究センター(前厚生労働省薬剤管理官))
- 15:15～ かかりつけ薬局で行うべきこれからの情報発信 ～具体的事例を交えて～  
桐林 東一郎 (株式会社サンクスネット 専務取締役)
- 16:00～ 薬局の進化を支える、これからの監査支援システムの紹介  
高島 正伸 (富士フイルムファーマ株式会社部長)
- 16:15～ パネルディスカッション (ミニシンポジウム)  
機能性表示食品制度について  
末木 一夫 (横浜薬科大学客員教授、(一社)国際栄養食品協会専務理事)  
機能性表示食品におけるルテイン、ゼアキサントンの安全性、有効性について  
橋本 正史 (一般社団法人国際栄養食品協会副理事、  
ケミン・ジャパン株式会社代表取締役)  
ローヤルゼリーの効果—伝承からエビデンスへ—  
市原 賢二 (アピ株式会社 長良川リサーチセンター)  
エビデンスを基盤とした機能性食品の有効性  
渡邊 泰雄 (横浜薬科大学総合健康メディカルセンター主任教授)
- 17:00～17:30 総合討論
- 実行委員:大泉康(委員長・応用薬理研究会理事長)、山田清文(名古屋大学)、平松正行(名城大学)、  
末木一夫(AIFN)、山口友明(横浜薬科大学)、渡邊泰雄(横浜薬科大学)

サテライトシンポジウム責任者 渡邊泰雄  
事務局:横浜薬科大学 総合健康メディカルセンター  
〒245-0066 横浜市戸塚区俣野町 601  
電話:070-5578-3933 FAX 045-859-1363  
e-mail:[yamaguchi-t@hamayaku.ac.jp](mailto:yamaguchi-t@hamayaku.ac.jp) (事務局:山口友明)

## 第18回応用薬理シンポジウム サテライトシンポジウム

### 参加お申込用紙

FAX 送信先：045-859-1363

お名前	ご所属	職種	認定シール
		薬局経営者・薬剤師・学生 その他（ ）	請求 不要
	電話番号：		
		薬局経営者・薬剤師・学生 その他（ ）	請求 不要
	電話番号：		
		薬局経営者・薬剤師・学生 その他（ ）	請求 不要
	電話番号：		
		薬局経営者・薬剤師・学生 その他（ ）	請求 不要
	電話番号：		
		薬局経営者・薬剤師・学生 その他（ ）	請求 不要
	電話番号：		

- 参加費は一般 1,000 円、学生無料となっております。一般で参加の場合は、当日受付にて参加費をお支払いください。
- e-mail でも、参加申し込みいただけます。下記事務局あてにタイトルに『第18回応用薬理シンポジウムサテライトシンポジウム参加』、本文へ参加者指名・所属・職種（薬局経営者・薬剤師・学生・その他）を記載の上、下記事務局へメールいただきますようお願いいたします。

事務局：横浜薬科大学 総合健康メディカルセンター  
所在地：〒245-0066 横浜市戸塚区俣野町 601  
電話：070-5578-3933 FAX 045-859-1363  
e-mail：yamaguchi-t@hamayaku.ac.jp （事務局：山口友明）